

事業所向け 放課後等デイサービス自己評価結果

児童発達支援・放課後等デイサービス ギフテッド

区分	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点など	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制 整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	25%	75%	0%	・活動を分けて場所の分配を考えている。	・令和3年1月より、広いスペースを確保できる施設に移転した。
	2 職員の配置数は適切であるか	78%	22%	0%	・有資格者を5名配置している。	・増員の是非について検討する。
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	100%	0%	0%		
業務 改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	89%	11%	0%	・振り返りは毎日行っている。グループ共通のSNSで情報共有を行っている。	・リスクヘッジと指導の改善のための振り返りと改善は朝礼で広く職員が参加して毎日行っている。更に振り返りを充実させる。
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	100%	0%	0%	・毎年実施している。	
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	100%	0%	0%		
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	11%	0%	89%	・今後、実施について検討する。	・実施に向けて実施方法の検討と課題を整理し、実施する。
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	100%	0%	0%		
適切 な 支 援 の 実 施	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%	0%	0%	・アセスメントの方法を見直す。	・様々な観点からアセスメントを行える仕組みを検討・実施する。
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	33%	67%	0%	・標準化されたアセスメントツールの導入を計画している。	・簡便であるが、効果的に活用できるアセスメントツールを準備・活用する。
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	89%	11%	0%	・話し合っ内容を設定している。	・児発と放デイごとに事前にプログラムをチームで検討する会議を毎月開催する。
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	100%	0%	0%		
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	44%	56%	0%	・課題設定を平日と休日に分けて行っている。	・今後は長期休暇の際の課題設定を検討する。
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%	0%	0%		

区分	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点など	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
提供	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100%	0%	0%		
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	22%	78%	0%	・送迎等があり、全職員とはできていないが、翌日の朝礼で情報共有を行っている。	・今後夕礼を毎日行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しよう。
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	67%	33%	0%	・個別支援計画の目標等を踏まえた記録化と改善の実施に取り組中である。	
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	100%	0%	0%		
	19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	78%	22%	0%	・地域交流の機会を増やす以外は取り組んでいる。	・地域交流の機会を計画的に設ける。
関係機関や保護者との連携	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	56%	44%	0%	・個別支援計画作成に関わる職員が参加して、個別支援計画の作成に生かしている。	・引き続き、最適な職員が参加する。
	21 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	100%	0%	0%		
	22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	33%	56%	11%	・該当事例がないが、主治医等との連絡体制を整えて対応する。	・事例に応じた対応を取る。
	23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	100%	0%	0%		
	24 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	22%	44%	33%	・該当事例がない。該当事例がある場合には支援内容等の情報提供を行う。	・事例に応じた対応を取る。
	25 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	89%	11%	0%		・次年度は研修の機会を設ける。
	26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	33%	56%	11%	・子どもの実態に応じて実施している。	・今後交流の手段を工夫し、実施していく。
27 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	33%	11%	56%	・今後の参画を検討中である。	・参加体制を検討し、実施していく。	

区分	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点など	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
	28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%	0%	0%		
	29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	75%	25%	0%	・ギフト通信や「めんこくてわいやだね」カードの作成、配布など、子どもの見方のリフレーミングやほめ方の工夫について、保護者に知らせてきた。	事業所内相談のほか、父母会でのミニ講座（ペアレントトレーニング）を行っていく。
保護者への説明責任等	30 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	89%	11%	0%	・時間を掛けて丁寧に説明を行ってきた。	・よりわかりやすい説明を心がける。
	31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	89%	11%	0%	・事業所内相談や送迎時の保護者との懇談を実施して対応している。	・保護者に寄り添ったわかりやすい助言と支援を心がける。
	32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	89%	11%	0%	・可能な範囲で保護者支援の場として、茶話会を行ってきた。	・定例的な開催を心がける。
	33 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%	0%	0%		
	34 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	89%	11%	0%	・毎月「ギフト通信」を発行し、活動の様子や行事予定等について発信している。	・引き続き取り組んでいく。
	35 個人情報に十分注意しているか	100%	0%	0%		
	36 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	89%	11%	0%	・子どもや保護者の実態に応じて実施している。	・引き続き取り組んでいく。
37 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0%	56%	44%	・今年度はコロナで積極的に招待等は行っていない。見学希望等は感染予防を行い、受けている。 ・一部実施している。 ・感染症の流行があり、交流の機会を作ることが難しかった。	・実施方法を工夫して取り組んでいく。	
	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	100%	0%	0%		
	39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	78%	22%	0%	・現在、実施中である。	・引き続き取り組んでいく。

区分	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	工夫している点など	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
非常時等の 対応	40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100%	0%	0%		
	41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	44%	44%	11%	・該当事例がないが、どのような場合人身体拘束を行うのかについて事業所内で研修を行った。	・引き続き取り組んでいく。
	42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	56%	44%	0%	・食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書がある場合に指示書に基づいた対応を周知・実施している。諸事情により指示書がない場合でも保護者からの聴き取りに基づいて、対応している。	・引き続き取り組んでいく。
	43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	100%	0%	0%		